

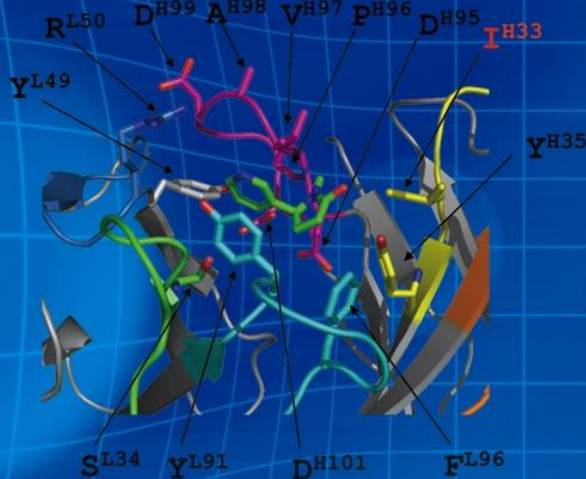
生物化学的測定研究会第20回学術シンポジウム 免疫測定方法の進化を加速する抗体作製の先端研究

今回のテーマは、免疫測定のパフォーマンスを決定づけるキー試薬、「抗体」の作製です。

細胞・分子生物学の手法を駆使した先端研究の成果が発表されます。

晩秋の週末、神戸の街並みを見下ろすキャンパスで、

討論と親睦の輪に参加しませんか!?



主催

生物化学的測定研究会

日時

平成27年11月13日(金)

13:00~17:00

(懇親会 17:15~19:30)

会場

神戸薬科大学10号館4F会議室

オーガナイザー

小林 典裕 (神戸薬科大学・教授)

講演1

簡単に作製できるモノクローナル抗体:
腸骨リンパ節を用いて作る抗体

佐渡 義一 (重井医学研究所・
免疫部門特任研究員)

講演2

試験管内親和性成熟による実用抗体の創製:
低分子バイオマーカーを例に

大山 浩之 (神戸薬科大学・助教)

講演3

次世代シーケンサーを用いた
網羅的配列解析によるファージライブラリ
からの特異的抗体の効率的同定法

伊東 祐二 (鹿児島大学・教授)

講演4

試験管内抗体作製系を利用した困難抗原に
対する抗体作製

太田 邦史 (東京大学大学院・教授)

連絡先

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1

神戸薬科大学生命分析化学研究室

小林 典裕

TEL: 078-441-7548

FAX: 078-441-7550

e-mail: no-kobay@kobepharmaceutical.ac.jp

事前申込、詳細は下記webサイトよりお願いいたします。

<http://www.basj.info/mousikomi.html>

(申込締切は設けません。当日参加も歓迎いたします。)

